

令和5年度千葉・県民文化祭“文化でつなぐ千葉のちから”

The
72nd

第72回
千葉県
美術展覧会

県展

前期 日本画・彫刻・書道

令和5年9月23日(土)祝 ▶ 10月1日(日)

9:00-16:30 (最終日は15:00まで)

期間中無休

* 作品解説会 *

書道	9月23日(土)祝	11:00	和中 簡堂
彫刻	9月23日(土)祝	14:00	吉野 毅
日本画	9月24日(日)	14:00	大島婦美枝

—— 10/2から10/4は陳列替えのため休館 ——

後期 洋画・工芸

令和5年10月5日(木) ▶ 10月15日(日)

9:00-16:30 (最終日は15:00まで)

10月9日(月)祝は開館・10月10日(火)は休館

* 作品解説会 *

工芸	10月7日(土)	13:00	武田 司
洋画	10月8日(日)	13:00	小島 鐵男

* 状況により解説会を中止することがあります あらかじめご了承ください

第72回千葉県美術展覧会開催記念 アーティストトーク

彫刻家・日本芸術院会員 **吉野 毅** “彫刻の世界” 千葉県立美術館講堂
入場無料 先着180名

令和5年9月23日(土)祝 13:00-14:00 (開場12:30)

主催 千葉県美術会・千葉県

後援 千葉県教育委員会・千葉市・千葉市教育委員会

会場 千葉県立美術館 **入場無料**

お問合せ 千葉県美術会 043-242-5587 (火・金10:00-16:00、会期中毎日9:00-16:30)
<http://www.chibakenbijutsukai.jp>



千葉県立美術館
〒260-0024
千葉市中央区中央港
1-10-1
JR京葉線
千葉モノレール
千葉みなと駅下車
徒歩約10分



彫刻の世界

彫刻家／日本芸術院会員 **吉野 毅**



吉野 毅《懐》2009 (部分)
(北区赤羽スズラン通り商店街)

“感性は風土が育てるもの”という確信があります。

日本人である自分がヨーロッパの彫刻を追いかけてみたところで、当然限界があると思いました。

生まれ育ったこの国の風土に根差した美を追求しなければだめだと、そう思いました。

— 吉野 毅

吉野 毅 略歴

- 1943年 千葉県長生郡睦沢町に生まれる
- 1967年 東京藝術大学美術学部彫刻科卒業
安宅賞、サロン・ド・プランタン賞を受賞
- 1968年 二科展初出品、特選受賞、以後毎年出品
- 1969年 東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了
- 1970年 文化庁主催の現代美術選抜展に出品
- 1971年 第6回昭和会展に出品（日動画廊・東京）
- 1978年 フランシスコ・ザビエル上陸記念碑を制作（鹿児島市・祇園之洲公園）
- 1982年 二科展ローマ賞を受賞
- 1985年 二科展会員努力賞を受賞
- 1987年 彫刻日動展に出品（日動画廊・東京）～89年まで
- 1994年 千葉県立美術館開館20周年記念特別展「房総の美術」出品
- 1996年 シベリア強制抑留死没者慰霊碑を制作（千葉市・千葉公園）
現代日本陶彫作家展に出品（神奈川・彫刻の森美術館）
- 2001年 高島屋日本橋店にて個展開催
- 2002年 日韓現代美術展（日本、ソウル）(05年、06年)
- 2003年 二科展文部科学大臣賞受賞
- 2006年 高島屋日本橋店・大阪店にて個展開催（09年、14年）
- 2007年 松坂屋本店にて個展開催
- 2012年 《夏の終り'11》に対して日本芸術院賞を受賞
- 2020年 日本芸術院会員に就任
- 2021年 高島屋日本橋店・大阪店にて日本芸術院会員就任記念展を開催
- *現在、二科会常務理事、日本美術家連盟理事、千葉県美術会顧問など

2023/令和5年 9月23日(土)祝

13:00～14:00 (開場 12:30)

千葉県立美術館 講堂 入場無料(先着180名)

千葉県美術会

吉野 毅《夏の終り'94》1994
(練馬区立平和台体育館)

